

水道水から異物が出るのですが？

1. 緑色や白色の異物が出る

シングルレバー式混合栓の接続ホース(給水管及び給湯配管とじゃ口本体を接続するホース)や伸縮性のあるシャワーホースの内面を被覆する材質が、劣化して剥離することがあります。この白色の被覆材が、給湯器などの銅管から溶け出した銅と結びついて緑白色になることもあります。劣化したホースは交換が必要です。ご使用の水栓メーカー等に問合せ下さい。

応急措置として、じゃ口の先に市販の簡易フィルターやガーゼを取り付けて異物をろ過するか、しばらく水を流してきれいになってから使用して下さい。

なお、水道用に使用される資機材は、水道法による基準適合性評価が行われており、これらの剥離物を誤飲しても人体への影響はないものと考えられます。



2. 黒色の異物が出る

給水管の止水栓やじゃ口・混合栓等のパッキンに使われている合成ゴムが原因です。長年の使用により、劣化した細かい破片が水に混入するものです。パッキンは交換が必要となります。

また、シングルレバー式混合栓の一部製品から、器具に取り付けられたホースの内面が剥離し、黒い粒状となって流出するという事例が報告されています。



じゃ口の型番等を確認し、メーカーに問合せ下さい。

注) 給水器具の劣化は、設置場所や使用頻度等により異なりますが、ホースやパッキン等の交換が必要となります。

3. 灰色の異物が出る

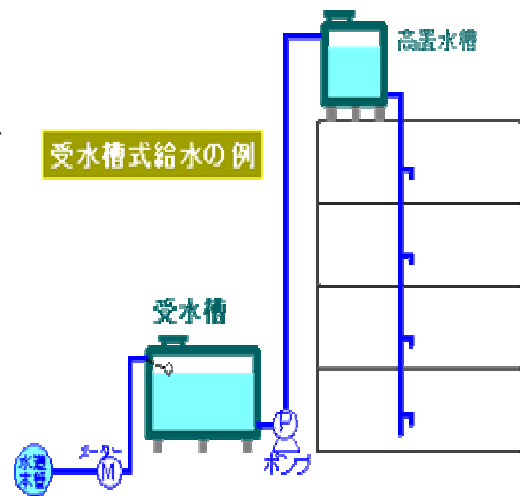
給水管工事の際、塩化ビニル管布設時の切り屑やシールテープ等の剥離が考えられます。通常は配管工事後に発生することが多いため、しばらく水を流して、異物の有無を確認してから使用して下さい。

それでもきれいにならない場合は、工事を施工した業者に問合せして下さい。

4. 緑色の浮遊物が出る

FRP製の水槽等は、光を通しやすく、清掃などの保守点検が不備な場合、槽内に藻類が繁殖し、給水栓から流出する場合があります。

対策としては、水槽や給水配管の清掃が必要です。集合住宅等の場合、管理会社へ問合せ下さい。



5. 光る針状の浮遊物が出る

「フレークス現象」として知られ、水道水中に含まれるミネラル分(マグネシウム)とガラス容器等の成分(ケイ酸)が反応し、生成したケイ酸マグネシウムが容器に沈着します。この現象が繰り返され、水中に剥離したものが浮遊します。

この現象が認められた場合は、対象のガラス容器に約10倍に薄めた食酢を入れ、1時間程度放置後、柔らかいスポンジやブラシ等で洗って取り除いて下さい。